# 第4章

# 再生／消去する

# 再生のしかた

**重要**

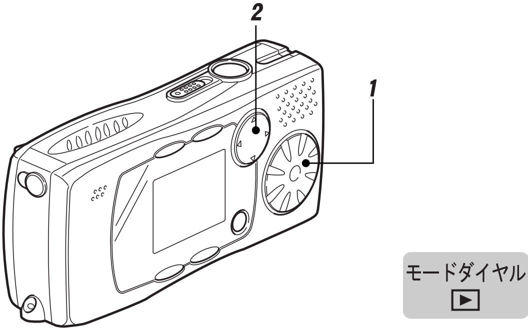
・再生できないファイルは、「UNMATCHED FILE」とメッセージが表示されます。

記録したファイルの再生方法やテレビを利用した再生方法について説明します。

## 静止画 / 文字 / 連写ファイルを再生する

（静止画）、（文字）、（連写）で記録したファイルや、音声付きの静止画や文字を再生します。

### ■操作マップ




**1** **モードダイヤルを［ ▶ ］に合わせる**

最後に記録したファイルが再生されます。

**2** **◀・▶ボタンで再生するファイルを選ぶ**

◀ボタンは前のファイル、▶ボタンは次のファイルを表示します。押し続けると連続して進みます。




**補足**

・カードの容量によっては、電源の投入やモードダイヤルを変更してから、ファイルを再生するまでに時間がかかることがあります。
・画質モードのNC（非圧縮）や文字モードで撮影したファイルは、再生するまでに時間がかかります。

●音声付き静止画 / 文字のとき



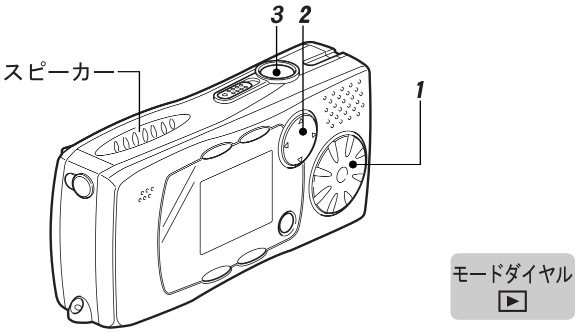

音声を再生するときは、シャッターボタンを押します。

自動で音声ファイルの再生は終了します。また、◀ボタンを押すと前のファイル、▶ボタンを押すと次のファイルを表示します。

## 音声ファイルを再生する

🎙（音声）記録したファイルを再生します。

### ■操作マップ




**1** モードダイヤルを［ ▶ ］に合わせる

最後に記録したファイルが再生されます。

**2** ◀・▶ボタンで音声ファイルを選ぶ

**3** シャッターボタンを押す




音声が再生され、再生中を表すインジケーターや経過時間が表示されます。

自動で音声ファイルの再生は終了します。また、再生中◀・▶ボタンを押すと音声の巻き戻し、早送りができます。

**補足**

・▲・▼ボタンを押すと音量調節インジケーターが表示され、音量を調節できます。

▶▶▶ P.67「音声ファイルを再生する」

**補足**

・スピーカーは操作部上面にあります。カメラの向きを調整して再生してください。

・スピーカーからの音声が聞こえにくいときには、同梱のステレオイヤホンをご使用することをおすすめします。

・録音した音声ファイルが 99 分 59 秒を超える場合、液晶モニターの表示は、時：分に切り替わります。（例：100 分のとき「1:40」と表示）

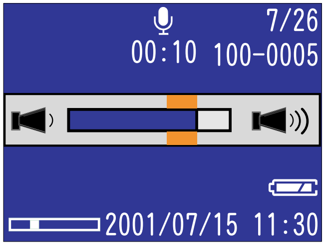
**●再生を中断するとき**

再生中、シャッターボタンを押すと再生が中断され、再度押すと再開されます。

中断中、◀ボタンを押すと前のファイル、▶ボタンを押すと次のファイルを表示します。

**●音量を調節するとき**

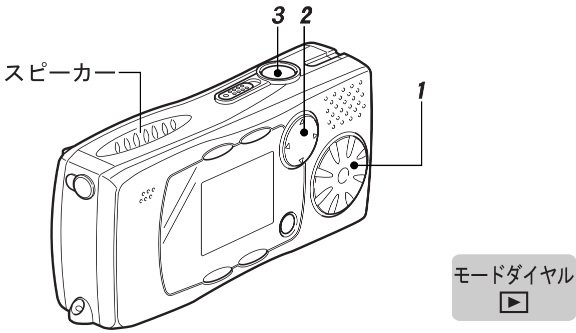
再生中、▲・▼ボタンを押すと音量調節インジケーターが表示されます。▲・▼ボタンを押して音量を調節します。




# 動画ファイルを再生する

（動画）で記録したファイルを再生します。

## ■操作マップ




**1** **モードダイヤルを［ ▶ ］に合わせる**

最後に記録したファイルが再生されます。

**2** **◀・▶ボタンで動画ファイルを選ぶ**

**補足**

・スピーカーからの音声が聞こえにくいときには、同梱のステレオイヤホンをご使用することをおすすめします。

**3** シャッターボタンを押す




動画が再生され、再生中を表すインジケーターや経過時間が表示されます。

自動で動画ファイルの再生は終了します。

**●再生を中断、再開するとき**

再生中、シャッターボタンを押すと再生が一時中断され、再度押すと再開されます。

中断中、◀ボタンを押すと前のファイル、▶ボタンを押すと次のファイルを表示します。

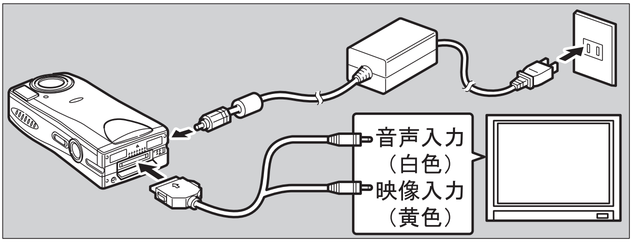
**●スロー再生する**

再生中、▶ボタンを押すとスロー再生できます。

## テレビを使って再生する

同梱の AV ケーブルをカメラとテレビに接続すると、記録したファイルをテレビで再生することができます。

### ■接続する




**1** カメラの電源が切れていることを確認する

▶▶▶・P.32「電源をオン / オフする」

**2** カメラの DIGITAL 端子スイッチをスライドしてカバーを開き、DIGITAL（AV/USB）端子に AV ケーブルを接続する

**補足**

・▲・▼ボタンを押すと音量調節インジケーターが表示され、音量を調節できます。

▶▶▶P.67「音声ファイルを再生する」

・動画ファイルを再生する場合、液晶モニターに黒い枠が表示されます。

**重要**

・接続する機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

**補足**

・リコーベースを利用してテレビと接続することができます。接続時は、リモートコントローラー（別売）で操作します。

▶▶▶P.98「リモートコントローラー（別売）をお使いになるとき」

## 3 AV ケーブルのもう一方を、テレビの映像入力端子と音声入力端子にしっかりと接続する

## 4 AC アダプターを接続する

テレビで再生するときは、AC アダプターを使って家庭用コンセントから電源をとってください。

▶▶▶P.24「AC アダプターを接続する」

補足
- AC アダプターのかわりにバッテリーでもご使用いただけます。
- 長時間ご使用になる場合は、AC アダプターをご利用ください。

## 5 再生する

カメラの電源をオンにし、モードダイヤルを［ ▶ ］に合わせて再生します。

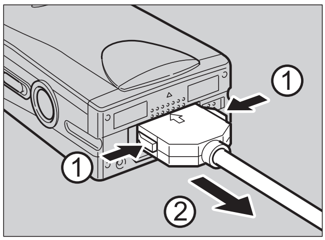
- 静止画 / 文字 / 連写ファイルを再生する→ P.66
- 音声ファイルを再生する→ P.67
- 動画ファイルを再生する→ P.68

## ■取り外す

## 1 カメラの電源が切れていることを確認する

▶▶▶P.32「電源をオン / オフする」

## 2 コネクターのボタンを押しながら取り外す




補足
- 海外旅行などで、PAL 方式のテレビで再生することができます。
▶▶▶ P.96「ビデオ方式を変更する」
- テレビに接続すると、カメラの液晶モニター表示の状態で、そのままテレビモニターに映ります。
- テレビモニターによっては、表示される範囲が異なることがあります。
- 画像サイズによっては、全情報が表示されないことがあります。

# いろいろな機能を使って再生する

ここでは、いろいろな再生機能について説明します。

## 複数ファイルを一度に表示する（サムネイル表示）

９ファイルずつ表示します。見たいファイルをすばやく検索できます。

**1** **モードダイヤルを［ ▶ ］に合わせ、MENU ボタンを押す**

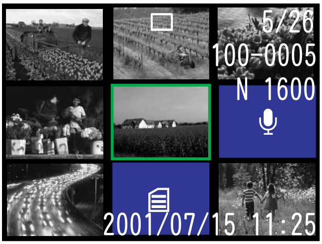
**2** **▶ボタンで ▦ を選び、ENTER ボタンを押す**

サムネイル表示に変わります。




**3** **▲･▼･◀･▶ボタンで再生するファイルを切り替える**

フォーカスが当たっているファイルは選択ファイルを表します。




**4** **MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押す**

１枚表示に戻ります。サムネイル表示時の選択ファイルが表示されます。

**補足**

・サムネイル表示の場合、画面表示は次のようになります。

| 表　示 | 状　態 |
|---|---|
| マークなし | 静止画ファイル |
| | 音声ファイル |
| | 文字ファイル |
| | 動画ファイル |
| | 音声付き静止画ファイル |
| | 音声付き文字ファイル |
| ? | 再生できないファイル |

**補足**

・選択ファイルが上段のとき、▲ボタンを押すと前の９ファイル、下段のとき▼ボタンを押すと次の９ファイルを表示します。
・液晶モニターの情報表示は、フォーカスが当たっている選択ファイルの情報です。

# 拡大して表示する（ズーム再生）

ファイルを縦横に拡大して表示し、撮影時のブレなどを確認できます。約 2 倍まで拡大表示します。

**1** モードダイヤルを［ ▶ ］に合わせ、MENU ボタンを押す

**2** ▶ボタンで 🔍 を選び、ENTER ボタンを押す。

拡大表示に変わります。




**3** ▲・▼ボタンで表示倍率を変える




●表示位置を移動するとき

表示したい位置を移動するときは、DISPLAY ボタンを押し、▲・▼・◀・▶ボタンで表示位置を移動します。

再度 DISPLAY ボタンを押すと、拡大表示の画面に戻ります。




**4** CANCEL ボタンを押す

ズーム再生が終了します。

**補足**

・ズーム再生できるのは、静止画ファイル、文字ファイル、音声付き静止画 / 文字ファイルです。

# ファイルを保護する（プロテクト）

大切なファイルを誤って削除してしまわないよう、プロテクト（誤消去防止）を設定できます。

## ■ 1 枚ずつプロテクトする / 解除する

**1** モードダイヤルを［ ▶ ］に合わせる

**2** ◀・▶ボタンでプロテクトを設定 / 解除するファイルを選び、MENU ボタンを押す

**3** ▶ボタンで 🔑 を選び、ENTER ボタンを押す




**4** ▲・▼ボタンで［1 ファイル設定］を選び、ENTER ボタンを押す。




**5** ENTER ボタンを押す

●プロテクトを設定する

プロテクトが設定され、プロテクト画面に戻ります。

プロテクトが設定されたファイルには、🔑 が表示されます。




**重 要**

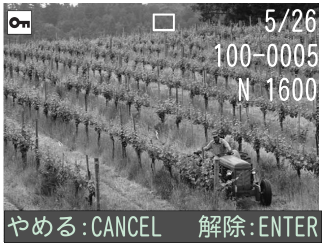
・メモリカードをフォーマットすると、プロテクトされているファイルも削除されます。

4

再生／消去する

●プロテクトを解除する

すでにプロテクトが設定されている場合は、ENTER ボタンを押すとプロテクトが解除されます。




## 6 CANCEL ボタンを押す

再生画面に戻ります。

## ■全てのファイルをプロテクトする / 解除する

## 1 モードダイヤルを［ ］に合わせ、MENU ボタンを押す

## 2 ▶ボタンで を選び、ENTER ボタンを押す




## 3 ▲･▼ボタンで[全設定]または[全解除]を選び、ENTER ボタンを押す



## 4 ENTER ボタンを押す

● ［全設定］のとき

すべてのファイルにプロテクトが設定され、再生画面に戻ります。

プロテクトが設定されると、ファイルに が表示されます。




● ［全解除］のとき

すべてのプロテクトが解除され、再生画面に戻ります。




# 自動で再生する（オート再生）

メディア内のすべてのファイルを自動で再生します。

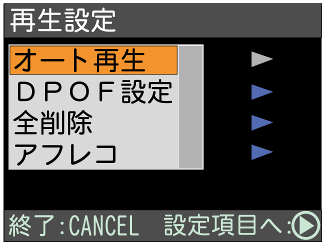
## 1 モードダイヤルを［ ▶ ］に合わせ、MENU ボタンを押す

## 2 ▶ボタンで MODE を選び、ENTER ボタンを押す

再生詳細設定画面が表示されます。

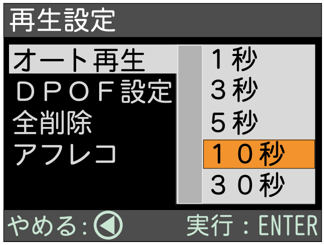


**3** ▲･▼ボタンで［オート再生］を選び、▶ボタンを押す




**4** ▲･▼ボタンで再生時間（1 秒・3 秒・5 秒・10 秒・30 秒）を選び、ENTER ボタンを押す

指定した時間でオート再生が開始されます。




補足
- 再生時間には、ファイルを呼び出している時間は含まれません。
- 音声付き静止画 / 文字ファイル、動画ファイル、音声ファイルは、設定した再生時間にかかわらず、記録した録音時間や録画時間で再生されます。

補足
- CANCEL ボタンを押すと、オート再生を中止できます。
- 再生中、シャッターボタンを押すと再生が中断され、再度押すと再開されます。

## プリントサービスの設定をする（DPOF 設定）

カード内のファイルをデジタルプリントサービスでプリントする際、プリント枚数やインデックス枚数の情報設定を行います。これを DPOF（ディーポフ）設定と呼びます。設定後、デジタルカメラプリントサービス取り扱い店にお持ちいただくと、指定した情報通りのプリントサービスが受けられます。

＊ DPOF とは、Digital Print Order Format の略です。

補足
- 設定を行うには、カードにファイル１～２枚分の空き容量を残してください。
- プリントサービス設定後は、記録や削除などの設定を一切行わないでください。行った場合は再度設定し直してください。

**1** モードダイヤルを［ ▶ ］に合わせ、MENU ボタンを押す

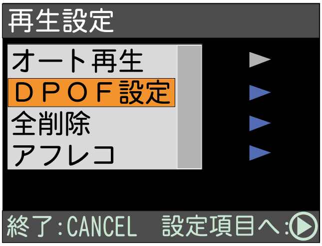
**2** ▶ボタンでMODEを選び、ENTERボタンを押す

再生詳細設定画面が表示されます。




**3** ▲・▼ボタンで［DPOF設定］を選び、▶ボタンを押す

DPOF 設定画面が表示されます。





プリント枚数を指定する→ P.77

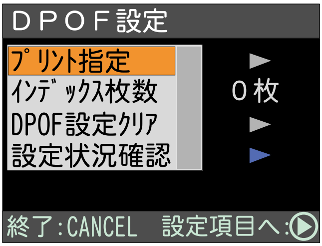
インデックス枚数を指定する→ P.78

DPOF 設定を解除する→ P.79

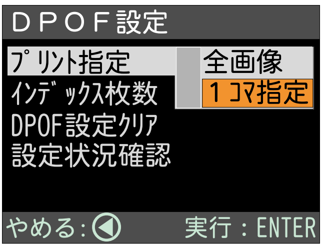
設定状況を確認する→ P.80


## ■プリント枚数を指定する

**1** DPOF 設定画面で［プリント指定］を選び、▶ボタンを押す



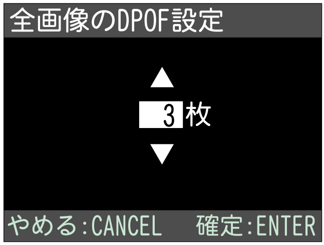

**2** ▲・▼ボタンで指定方法（全画像・1コマ指定）を選び、ENTERボタンを押す



## 3 プリント枚数を指定する

● ［全画像］のとき

▲・▼ボタンでプリント枚数を指定し、ENTER ボタンを押します。



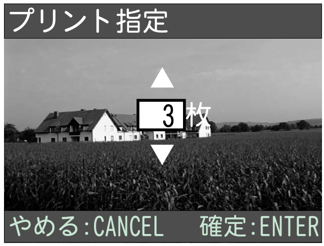

● ［1 コマ指定］のとき

◀・▶ボタンで指定するファイルを選び、ENTER ボタンを押します。確認の画面が表示されるので、再び ENTER ボタンを押します。




▲・▼ボタンでプリント枚数を指定し、ENTER ボタンを押します。

続けてCANCELボタンを押します。




## 4 CANCEL ボタンを押す

再生設定画面に戻ります。CANCEL ボタンを押して、操作を終了します。

補足

・プリント設定すると、再生画面に DPOF 設定マーク（🖨）が表示されます。

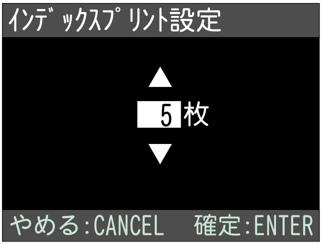
## ■インデックス枚数を指定する

フォルダー内のすべてのファイルを縮小してプリント指示できます。インデックスプリントといい、フォルダー内のファイルを一覧で確認したり、プリント枚数を指定するときの目次として利用できます。

**1** DPOF 設定画面で［インデックス枚数］を選び、▶ボタンを押す




**2** ▲･▼ボタンでインデックス枚数を指定し、ENTER ボタンを押す




**3** CANCEL ボタンを押す

再生設定画面に戻ります。CANCEL ボタンを押して、操作を終了します。

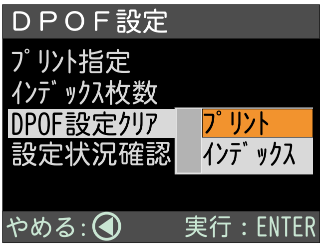
## ■ DPOF 設定を解除する

プリント枚数やインデックス枚数など、DPOF 設定を取り消します。

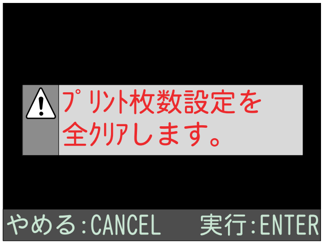
**1** DPOF 設定画面で［DPOF 設定クリア］を選び、▶ボタンを押す




**2** ［プリント］または［インデックス］を選び、ENTER ボタンを押す



## 3 ENTER ボタンを押す




## 4 CANCEL ボタンを押す

再生設定画面に戻ります。CANCEL ボタンを押して、操作を終了します。

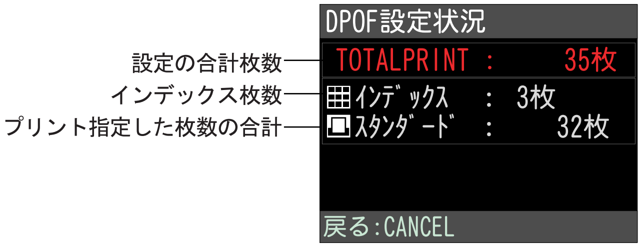
## ■設定状況を確認する

プリント枚数やインデックス枚数など、設定状況を確認します。

## 1 DPOF 設定画面で［設定状況確認］を選び、▶ボタンを押す




## 2 確認後、CANCEL ボタンを押す




## 3 CANCEL ボタンを押す

再生設定画面に戻ります。CANCEL ボタンを押して、操作を終了します。

## ファイルに音声メモを加える（アフレコ）

静止画ファイルまたは文字ファイルに、音声を約 10 秒間追加できます。

**1** モードダイヤルを［ ▶ ］に合わせる

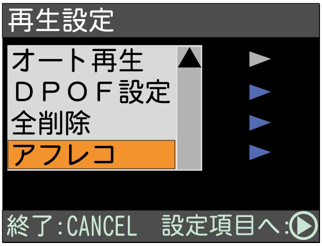
**2** ◀・▶ボタンで音声メモを追加したいファイルを選び、MENU ボタンを押す

**3** ▶ボタンで MODE を選び、ENTER ボタンを押す

再生詳細設定画面が表示されます。




**4** ▲・▼ボタンで［アフレコ］を選び、▶ボタンを押す




●すでに録音されているとき

すでにアフレコが録音されている場合、メッセージが表示されます。上書きしてよければシャッターボタンを押して、アフレコを録音してください。

CANCEL ボタンを押すと、録音を取り消します。




補足

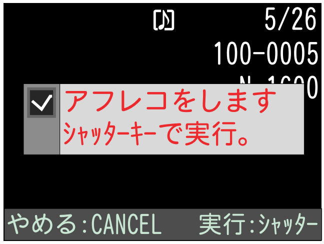
・音声付きで撮影したファイルを選択した場合、アフレコに上書きされます。

4

再生／消去する

## 5 シャッターボタンを押す

録音が開始されます。録音が終了すると、再生画面に戻ります。




補足

- 録音中、再度シャッターボタンを押すと記録を終了します。

# 音楽を再生する

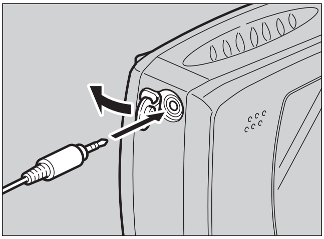
このカメラは、音楽データを再生する MP3 プレーヤーとして利用することができます。
＊ MP3 とは、MPEG-1 AudioLayer3 の略で、音声圧縮の国際規格です。データの容量を約 10 分の 1 に圧縮することができます。

補足
・パソコン上の MP3 ファイルを、RICOH Gate を使ってカメラに転送（アップロード）することで、カメラで MP3 ファイルを再生することができます。
・「RICOH Gate for Windows」「RICOH Gate for Macintosh」

重 要
・このカメラで再生できる kbps（ビットレート）は、96kbps です。
・可変ビットレートの再生はできません。
・サンプリングレートは、44.1KHz です。
・音楽データは、カメラ本体のスピーカーからは再生されません。同梱のステレオイヤホンを使って再生してください。
・SDメモリーカード内に再生できない音楽データが入っている場合は、再生したときに曲がスキップされます。
・再生できない音楽データを削除するときは、パソコン上で削除してください。

### ●ステレオイヤホンの接続

同梱のステレオイヤホンを、カメラ側面のイヤホン端子に接続してください。



### ●音楽再生時の画面表示




補足
・音楽が停止時に PIC ボタンを押すと「再生トータル時間」と「再生残り時間」の表示を切り替えることができます。
・再生できない MP3 ファイルがある場合は、再生時間の表示と実際に再生される時間が異なる場合があります。

補足
・同梱のステレオイヤホン以外に、市販のヘッドホン（ステレオミニジャック φ3.5mm）をご利用いただけます。
・リチャージャブルバッテリー（DB-40）をフル充電したときの連続再生時間の目安は、約 120 分です。お使いになる環境によって数値は異なります。

## 音楽を再生する

### 1 モードダイヤルを［MUSIC］に合わせる

### 2 シャッターボタンを押す

音楽が再生されます。再生中は、オートフォーカスランプが点灯します。




**重 要**

・再生中は、液晶モニターがオフになります。

**●停止する**

再生中にシャッターボタンを押すと、再生を停止しその曲の頭だしした状態になります。

◀・▶ボタンを押すと、前または次の曲に切り替えができます。

**●再開する**

再度シャッターボタンを押すと、再生を再開します。

**●再生中に曲を切り替える**

◀ボタンを押すと、再生中の曲の頭だしを行います。

▶ボタンを押すと、次の曲に切り替わります。

**●リピート（繰り返し）する**

リピート再生するかどうかを設定できます。再生の停止中、MENUボタンを押すごとに、次のように切り替わります。

表示なし　：リピートしません。

（1曲リピートアイコン）　：選択している曲をリピートします。

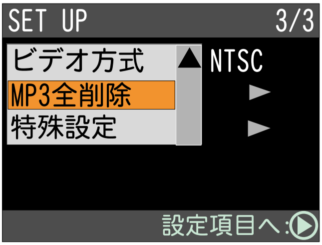
（全曲リピートアイコン）　：すべての曲をリピートします。

# 音楽データを削除する

SD メモリーカード内の音楽データを削除します。

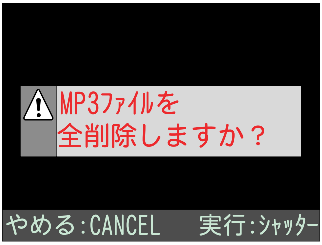
**1** モードダイヤルを［SET UP］に合わせる

**2** ▲・▼ボタンで［MP3 全削除］を選び、▶ボタンを押す




**3** シャッターボタンを押す

音楽データが削除され、SET UP 画面に戻ります。




著作権の目的になっている音楽の音声ファイル、ミュージックファイル、オーディオ CD 等を著作者 / 権利者の許可なく複製、配布、インターネットへの掲載（アップロード）等することは、著作権法により固く禁じられています。

**補足**

・音楽データは、1 曲ごとの削除はできません。

# ファイルを削除する

**重 要**

・削除したファイルは復元できません。ファイルの内容を十分に確認してから削除してください。

記録したファイルを削除します。選択したファイル、またはすべてのファイルを削除できます。

**補足**

・メモリーカードの容量やファイルの種類によっては、削除に時間がかかることがあります。
・プロテクトが設定されたファイルは削除できません。設定を解除してから削除してください。
▶▶▶ P.73「ファイルを保護する（プロテクト）」

## 1ファイルずつ削除する

選択したファイルを削除します。

**1** モードダイヤルを［ ▶ ］に合わせる

**2** ◀・▶ボタンで削除するファイルを選び、MENU ボタンを押す

**3** が選択されていることを確認し、ENTER ボタンを押す




**4** シャッターボタンを押す

ファイルが削除され、再生画面に戻ります。



# 全ファイルを削除する

音楽データ以外の、すべてのファイルを削除します。

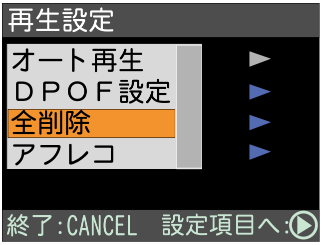
**1** モードダイヤルを［ ▶ ］に合わせる

**2** MENU ボタンを押し、▶ボタンで MODE を選び、ENTER ボタンを押す

再生詳細設定画面が表示されます。




**3** ▲・▼ボタンで［全削除］を選び、▶ボタンを押す




**4** シャッターボタンを押す

全てのファイルが削除され、再生画面に戻ります。




**補足**

・SD メモリーカードをフォーマットすると、ファイルや音楽データをすべて削除できます。

・▶▶▶ P.28「SD メモリーカードをフォーマットする」